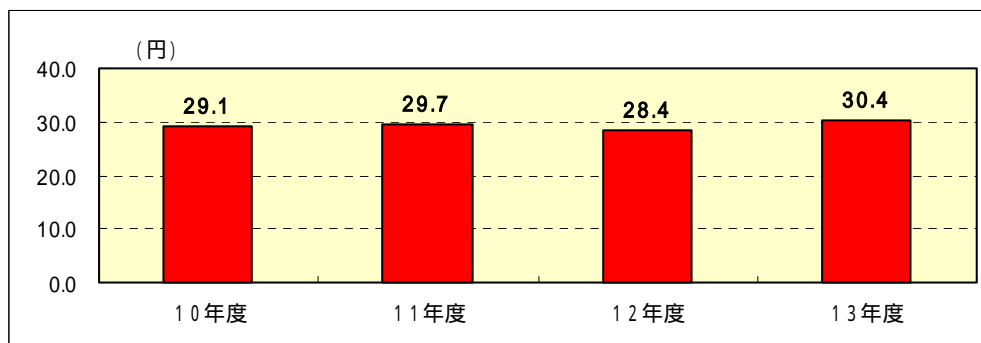


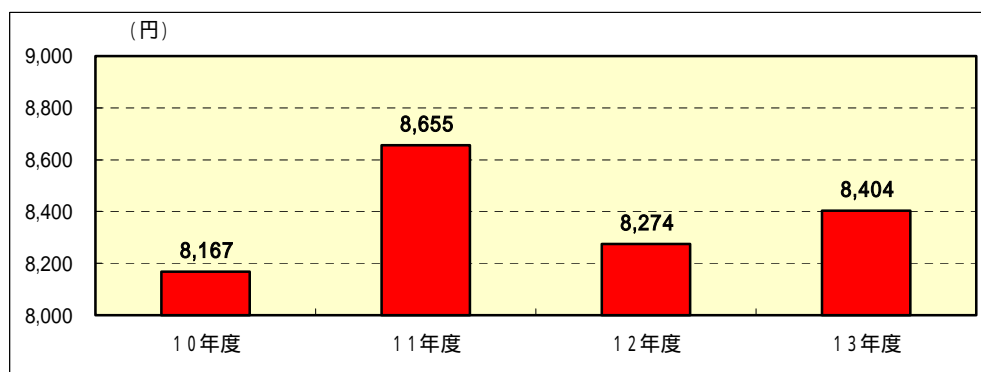
(5) ごみ処理費用の状況

ごみ1キログラム当たりの処理費用は、平成13年度で約30.4円(グラフ4参照)で、家庭系ごみの処理費用を市民一人当たりに換算すると、一年で約8,500円の負担をしていることになり、これらは、市民皆さんの税金でまかなわれています(グラフ5参照)。

【グラフ4 ごみ処理費用(1kg当たり)】



【グラフ5 家庭系ごみ処理費用(1人当たり1年)】



※平成13年度ごみ処理量は減少したものの、焼却施設のダイオキシン対策や、処理施設建設費などの負担増により、単年度での処理費が増加した年度があります。

- ※参考①石狩市一般会計予算総額 …………… 277億3,300万円
 ②北石狩衛生施設組合負担金総額(5市町村合計) …………… 14億604万円
 ③予算総額に占める石狩市分の北石狩衛生施設組合負担金 …… 6億6,742万円(2.4%)
 ④負担金に占める石狩市分のごみ処理費用 …………… 5億7,857万円(86.6%)
 (金額はいずれも平成13年度の数値。③の%は①に占める割合。④の%は③に占める割合)

組合を構成している5市町村が負担する北石狩衛生施設組合負担金の金額は、各市町村の前年度10月の住民基本台帳人口と、当該年度のごみの処理量によって、毎年変動します。

(6) 収集運搬費用および処理費用の状況

- ①収集運搬
- └ 家庭系ごみおよび資源物(委託業者2社)
(平成13年度収集運搬委託料 1億530万円)
 - └ 事業系ごみおよび資源物(許可業者3社)

②処理費用……事業系ごみは平成 10 年 10 月から有料

(処理料金は 80 円/10 キログラム…『北石狩衛生施設組合』)

事業系資源物は平成 13 年 4 月から有料

(処理料金は 70 円/10 キログラム…『リサイクルプラザ』)

(7) ごみ処理施設の状況 (北石狩衛生施設組合の処理施設の状況)

【表 3 北石狩衛生施設組合の焼却施設・破砕施設の状況】

名 称	処理能力	所在地	敷地面積	竣工年月
北石狩衛生センター (焼却施設)	120 t / 16 h (60 t / 16 h × 2 基)	厚田村大字聚富村 618 番地	9,945 m ²	平成 5 年 12 月 31 日
北石狩衛生センター (破砕施設)	40 t / 5 h			

【表 4 北石狩衛生施設組合の最終処分場の状況】

名 称	埋立地の種類	所在地	敷地面積 埋立容積	埋立開始年度
北石狩衛生センター (最終処分場)	平地埋立	厚田村大字聚富村 618 番地	48,800 m ² 194,000 m ³	平成 6 年 12 月 31 日

埋立終了年度：現時点での計画では平成 24 年度

2. 減量化事業の現状

(1) 減量化事業のあゆみ

①生ごみ処理容器 (コンポスト) の購入助成

平成 3 年度から平成 11 年度にかけて、合計 4,399 個のコンポストの購入助成を実施しましたが、申請数の減少により、平成 11 年度をもって助成制度を終了しました。

・ H 3 ~ H 7 年度 4,052 個 (石狩市衛生団体連合会補助事業として実施)

・ H 8 ~ H 11 年度 347 個 (市補助事業として実施)

②空缶特別回収開始

平成 3 年度から平成 11 年度にかけて、アルミ缶・スチール缶などの空缶を回収していましたが、平成 12 年度の『リサイクルプラザ』資源物収集の開始により終了しました。

③集団資源回収開始 (平成 4 年度～) ……詳細は (2) 集団資源回収の状況

④資源物収集開始

平成 12 年度から『リサイクルプラザ』にて、びん・缶・ペットボトルを回収しています。

⑤電動生ごみ処理機モニター事業実施 (平成 13 年度 10 名)

⑥生ごみ処理容器 (ゴミケシ君) モニター事業実施 (平成 14 年度 100 名)

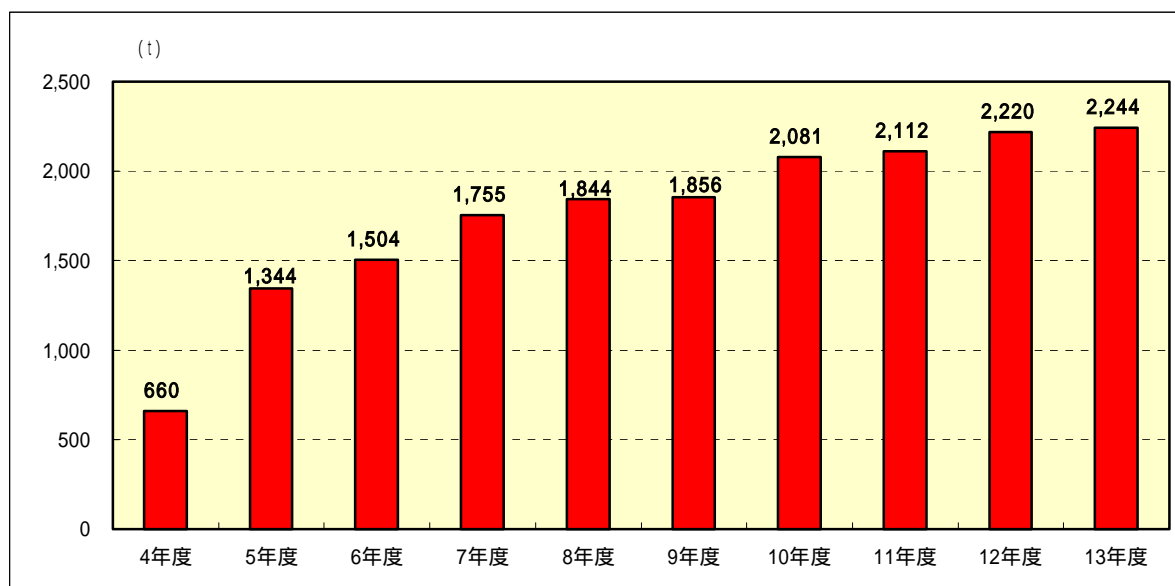
(2) 集団資源回収の状況

平成 4 年度から各種団体 (町内会、こども会、PTA など) が集団資源回収を行い、その回収量に応じ奨励金を交付しています。回収量については、年々増加しており、平成 13 年度は、2,244 トンの回収がされました (グラフ 6 および表 5 参照)。

平成 4 年度から平成 8 年度まで 奨励金 1 キログラムにつき 3 円

平成 9 年度から 奨励金 1 キログラムにつき 5 円

【グラフ6 集団資源回収量の推移】



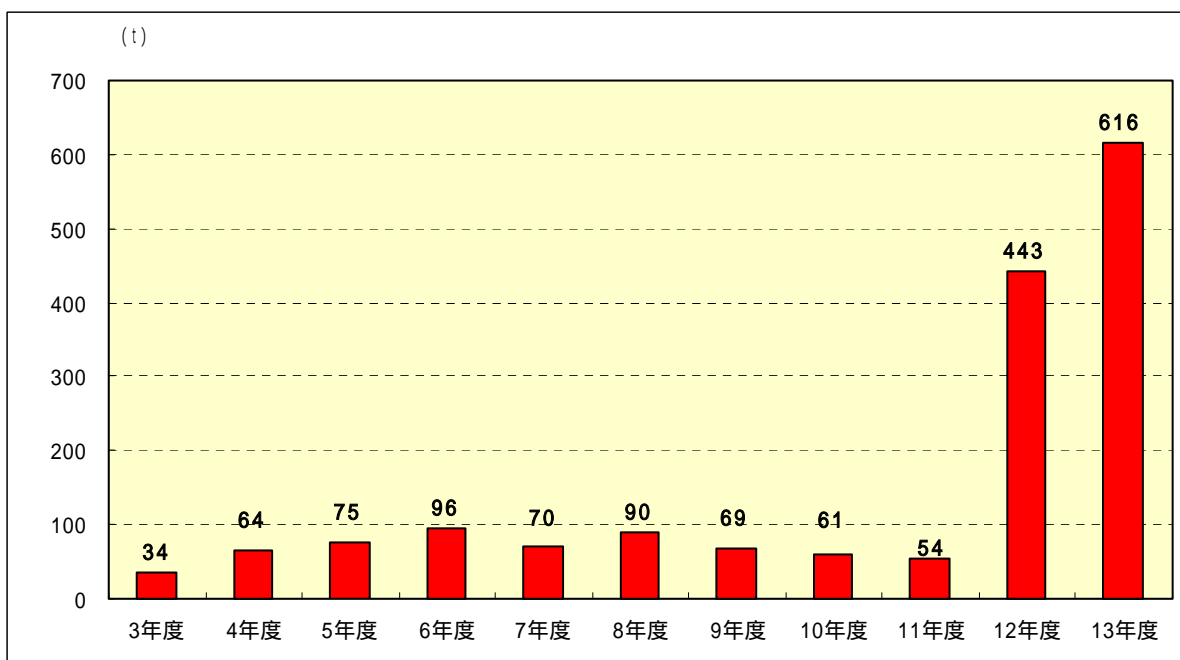
【表5 集団資源回収登録団体数および奨励金額（千円）】

	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度
登録団体数	43	61	67	74	74	81	83	85	87	90
奨励金額	2,134	4,362	4,682	5,488	6,069	9,030	10,497	10,646	11,094	11,211

(3) 資源物の収集状況

本市の資源物収集は、平成3年度の空缶特別回収に始まり、平成12年4月の『リサイクルプラザ』の完成に伴い、新たにびん・ペットボトルが対象品目になったことで、飛躍的に収集量が伸びています（グラフ7参照）。

【グラフ7 資源物収集量の推移】



(4) リサイクルプラザの取り組み状況

『リサイクルプラザ』では、家庭で不用になった家具などを修理再生、展示を行い、市民に対して抽選販売を行なうほか、常時プラントの施設見学会や市内小中学校（総合学習など）への出前講座などを受け付けています。

また、廃油を利用した石鹸作り教室や、廃材を利用した木工品作り教室などの各種講座・教室を開設し、そのほか、リサイクルフェスタを開催するなど、市民にごみ減量とリサイクルについて考える機会と場を提供しています（表6参照）。

【表6 リサイクルプラザの開催行事一覧および来館者数（平成13年度）】

リサイクルプラザの開催行事	開催回数
リサイクル品抽選販売	5
リサイクル講座・教室 ・ 廃油を利用した石鹸作り講座 ・ 廃材を利用した木工品作り教室 ・ ペットボトルを利用した風車、ロケット作り教室 ・ 牛乳パックを利用した紙すきハガキ作り教室 など	48
リサイクルフェスタ	1
冬期フリーマーケット	1
出前講座	10
リサイクルプラザ来館者数	5,612名

(5) いしかり・ごみへらし隊の活動

いしかり・ごみへらし隊は、石狩市におけるごみの減量およびリサイクルの推進に関する課題および検討すべき事項について、市民、事業者および市が協働して取り組むために平成13年9月に発足しました。平成14年3月末現在、44名で活動しています。いしかり・ごみへらし隊は、下記の3つの部隊で構成されており（表7参照）、「考えながら実際に行動していく」をモットーに、さまざまな取り組みを進めています（表8参照）。

【表7 いしかり・ごみへらし隊の活動内容】

部隊名	活動内容	平成13年度作戦会議回数
広報部隊 (旧カレンダー部隊)	家庭ごみ分別カレンダーの作成	10回
エコショップ部隊	環境にやさしいお店について考える	7回
生ごみ部隊	生ごみの減量および有効利用について考える	7回

【表8 いしかり・ごみへらし隊の活動実績】

部隊名	これまでの主な活動実績
広報部隊 (旧カレンダー部隊)	<ul style="list-style-type: none"> ● 平成14年度版 家庭ごみ分別カレンダーの作成 ● カレンダー表紙に市内小学生の絵を採用 ● Kid's 隊員見学会(小学生対象)の開催 ● ごみ減量に関する標語の募集(中学生対象)
エコショップ部隊	<ul style="list-style-type: none"> ● レジ袋削減などについての検討 ● 「地球にやさしい暮らしを」、「レジ袋はいりません」の啓発シールを作成、市内店舗へ普及啓発 ● 啓発シールアンケートの実施
生ごみ部隊	<ul style="list-style-type: none"> ● 各種生ごみ処理容器などの比較・検討 ● 「見たい！聞きたい！生ごみへらしたい！ごみへらしの集い」企画 ● 生ごみ・燃やせるごみ削減などの出前講座の実施 ● ごみ減量のワークショップ企画
各部隊合同	<ul style="list-style-type: none"> ● いしかり冬まつり会場でごみ袋半透明化アンケートの実施 ● 「見たい！聞きたい！生ごみへらしたい！ごみへらしの集い」開催 ● ごみ減量のワークショップ開催

(6) その他の減量化事業の状況

その他、みどりの課では、将来の家庭への拡大も視野に入れ、平成14年度から試験的に公園・歩道の剪定枝などの堆肥化を行う剪定枝葉のリサイクル事業を行っています。